

SANJO kids news

広報さんじょう
子ども版

冬号

2024.No.17

SANJO

・ 子ども広報 ・



ユニバーサル スポーツってなんだ?





ユニバーサルスポーツってなんだろ?

ユニバーサルスポーツは、

障がいのある人も子どもも大人も、お年寄りも、

だれもが一緒に楽しめるスポーツです。

今回は、そのユニバーサルスポーツについて取材しました。



ユニバーサルスポーツについて

もともとは、けがをした人などがリハビリのときにするスポーツでした。そのため、座ったままできるなど体の負担が少なく、体が不自由な人も対等に楽しめます。また、ルールが簡単なため、小さい子どもでも勝てるチャンスがあります。そして、誰でもできるので、いろいろな人とプレイを通じてお互いを理解して、仲良くなれるのがいいところです。



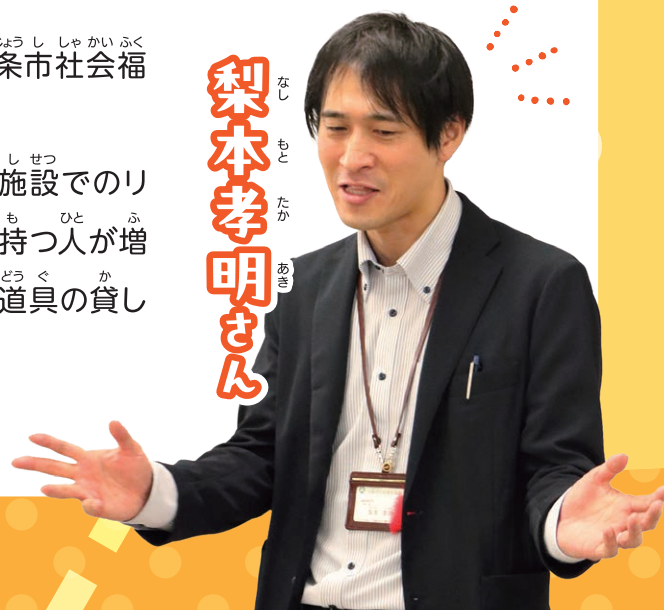
三条市社会福祉協議会の人に取材しました

ユニバーサルスポーツを広める活動をしている、三条市社会福祉協議会の梨本孝明さんにお話を聞きました。

ユニバーサルスポーツは、学校の授業や、高れい者施設でのリハビリとしても行われているそうです。最近では興味を持つ人が増えていて、市内でときどきイベントを行っているほか、道具の貸し出しもしているとのことでした。

(イベントについて詳しくは4ページをご覧ください。)

梨本孝明さん



卓球バレーを体験しました

卓球バレーは座ってします。2チームに分かれて卓球台の周りに座り、ラケットという木の板で球を打って転がして対戦します。卓球台から球が落ちるか、3打以内に相手のコートに返せなかったら、相手チームに点数が入ります。先に15点を取ったチームが勝ちです。立ち上がっているからおしりを浮かせるとファウルになります。卓球台がなくてもテーブルでもできます。



転がすと音が出る球

ラケット



*今回の取材は「ユニバーサルスポーツフェスタ2023inたいぶん」に参加して行いました。

体験して、障がいのある人の気持ちが少し分かったような気がしました。いすから立ってはいけないというルールは、体の不自由な人が不利にならないためだと思いました。このルールがあるので、他の人のことを気にしすぎることなく楽しめました。参加していた人も「やりやすくて、楽しい。」と話していました。

その他のユニバーサルスポーツ

ボッチャ



力のない人はランプという球を転がす道具を使います。

目標のボールに自分のボールを投げたり転がしたりして、どれだけ近づけられるかを競います。

車いすバスケットボール



競技用の車いすを使います。

車いすに乗ってバスケットボールです。

ユニバーサルスポーツが体験できるイベント 三条こどもフェスティバル

卓球バレー、スカットボール、ボッチャが体験できます。

とき 3月17日(日) 午前10時～午後2時

*ユニバーサルスポーツの体験は午前11時～午後1時30分

ところ 総合福祉センター

市内の団体やグループに卓球バレーやボッチャなどの道具の貸し出しもしています。詳しくは問い合わせください。

三条市社会福祉協議会

☎33-8511



高波 佳乃

障がいのある人もない人も、激しい運動ができない人も、4、5歳ほどの子どもから高れい者まで、みんなが楽しめるようにこのスポーツを考えてくれた人に感謝です!

裏館小学校6年



山上 翼

わたしはユニバーサルスポーツを体験して、障がいのある人の気持ちが少し分かりました。障がいのある、なしかんけいなく、みんなで楽しくできるユニバーサルスポーツはとてもいいものだと思います。

一ノ木戸小学校4年



土田 夢乃

ユニバーサルスポーツは体の不自由な人でもできる工夫がたくさんあることに驚きました。皆さんも体験してみてください。

上林小学校6年



土田 潤

ユニバーサルスポーツは、ルールがシンプルで、身体的な負担が少ないです。やるきかいがある人はやってみてください。

上林小学校4年



川上 雲子

ユニバーサルスポーツはルールが簡単で驚きました。楽しいので皆さんもぜひ一度体験してみてください。

大崎学園6年



矢島 悠晴

ぼくはユニバーサルスポーツを体験して、車いすの人や目や耳などに障がいがある人、障がいのない人、子どもやお年寄りのだれでもできるスポーツがあったのを初めて知りました。

大崎学園4年



鳥羽 風花

わたしは、最初、ユニバーサルスポーツは知らなかったけれど、体験と取材をして、いろいろな種類があり、障がいのある人もない人も子どもも大人も高れい者も誰でもみんなが平等に一緒に楽しめる工夫がたくさんあると分かりました。

一ノ木戸小学校5年